

当院で分娩される産婦さんへ

「分娩立ち会い」再開のお知らせ（一部改訂）

コロナ禍で「院内感染予防」の観点から長らく「分娩立ち会い」を休止してまいりました。しかしながら、皆さまからの「分娩立ち会い」に対する強い要望、そして私ども職員も一生に1度のお子様出生のタイミングを大切にしたいという思いを大切にすべく、2023年2月20日より、一定の条件を満たす方に限り「分娩立ち会い」を再開いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

分娩立ち会いの基準について

1. 立ち会い許可の基準

- ① 産婦さんの入院前PCRスクリーニングで陰性の確認ができています
- ② 新型コロナ感染予防対策について理解と協力ができ、当院の定める感染予防対策に従っていただける
- ③ 妊婦さんと同居しているパートナー（またはパートナーに準ずる方）1名
- ④ 立ち会いをされる方が入院時または入院直前の抗原定性検査（またはPCR検査）で陰性を証明できる
 - ・陰性が確認できるもの（キット又は写真等）をご持参ください
 - ・1階時間外・救急受付、及び病棟にて提示をお願いします
- ⑤ 以下の除外基準に該当しない

2. 立ち会いができない場合（除外基準）

- ① 発熱（37度以上）・咳・痰などの上気道炎症状を有する場合
- ② 当院の定める感染予防対策にしたがって頂けない場合
- ③ 本人またはパートナーが新型コロナウイルス感染症発症日を0日として11日目に満たない場合

3. 立ち会い開始のタイミング

分娩開始時から

4. その他

・本来であれば、入院時より立ち会って頂きたいのですが、患者さんによって分娩の進行状況は様々で、またスタッフとの接触時間を可能な限り減らしていく必要があります。

なお、状況によっては出産のタイミングに間に合わないこともございます。予めご了承ください。

- ・いったん入室された後は分娩終了時までLDRより外へ出ることは控えていただきます。
- ・当院の定める感染予防対策にしたがって頂けない場合には心ならずも退席頂きます。
- ・帝王切開分娩の方につきましては別途運用を定めております。

2023年5月8日（一部改訂）

昭和大学江東豊洲病院 病院長
同・周産期センター長

横山 登
大槻 克文